

くわな市議会だより

平成24年12月定例会号

第4号

発行日 平成25年3月15日

「シラウオ」

古来より桑名では、伊勢湾から揖斐川の河口にさかのぼるシラウオは春を告げる魚として食通に愛されてきました。徳川家康もこの魚を大変好んだという記録もあります。シラウオは卵とじ、酢の物、茶碗蒸し、なべ、てんぷら、フライなど、料理の幅が広く、桑名では「シラウオの紅梅煮」も有名で、煮あがりの色が紅梅の花の色に似ているのが名前の由来です。

目次

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 01 表紙 | 06 教育経済委員会の概要／建設水道委員会の概要 |
| 02 新体制紹介 | 07 議案質疑／一般質問 |
| 03 新体制紹介 | 08 一般質問 |
| 04 12月定例会の概要 | 09 一般質問／議会報告会を開催します |
| 05 総務政策委員会の概要／福祉安全委員会の概要 | 10 桑名市議会からのお知らせ／議会活動状況報告 |

クローズアップ!!

十二月定例会で 新体制に 代わりました!

桑名市議会の議長、副議長が交代し、各委員会のメンバーも一新したので紹介します。

- ◆ 議長 …………… 飯田 一美
- ◆ 副議長 …………… 平野 和一
- ◆ 議会選出の監査委員 …………… 伊藤 真人

※なお、任期は申し合わせにより1年です。

常任委員会

議員は必ず一つの常任委員会に所属し、本会議から付託された議案や
請願を審査します。

◎…委員長／○…副委員長

◆総務政策委員会……………市の計画や、財政、消防などに関すること

- ◎鷺野勝彦 辻内裕也 竹石正徳 岡村信子
- 松田正美 渡邊清司 伊藤研司

◆福祉安全委員会……………福祉、防災などに関すること

- ◎大橋博二 松浦祥子 水谷義雄 清水教代
- 石田正子 伊藤真人 佐藤 肇 飯田一美

◆教育経済委員会……………学校教育、産業、環境などに関すること

- ◎伊藤文一 飯田尚人 星野公平 安藤寛雅
- 小川満美 伊藤恵一 平野和一 堀 良二

◆建設水道委員会……………公園、道路、上下水道などに関すること

- ◎倉田明子 愛敬重之 市野善隆 南澤幸美
- 畑 紀子 倉本崇弘 杉浦繁生

特別委員会

◎…委員長／○…副委員長

特定の問題を調査するために必要に応じて設置されます。

◆新病院の整備等に関する特別委員会……………桑名市総合医療センターに関すること

- ◎岡村信子 倉田明子 竹石正徳 堀 良二
- 市野善隆 小川満美 伊藤研司
- 松田正美 星野公平 清水教代

くわしいことは 少人数で 徹底的に議論!



委員会の風景。写真は建設水道委員会

市政の課題は多岐にわたり、また、市民の皆様
様の要望を着実に市政に反映させるため、市議会では課題別に少人数で専門的に話し合う委員会を設置し、様々な活動を行っています。
各委員会の積極的な活動が、市議会の「監視」「調査」「政策形成」といった機能の強化につながっています。

その他の委員会

◎…委員長／○…副委員長

◆議会運営委員会

議会の円滑な運営と効率的な議事の進行を図るために設置

◎渡邊清司 飯田尚人 南澤幸美
○倉本崇弘 大橋博二 佐藤 肇
倉田明子 安藤寛雅 堀 良二

◆広報広聴委員会

議会だよりの編集、発行や議会の広報、広聴等に関すること

◎平野和一 畑 紀子 小川満美 岡村信子
○愛敬重之 倉田明子 伊藤恵一
辻内裕也 市野善隆 石田正子

その他の議会

◆桑名・員弁広域 連合議会

桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町の広域計画などに関する議会

畑 紀子 小川満美 星野公平 岡村信子
愛敬重之 伊藤恵一 安藤寛雅
飯田尚人 渡邊清司 伊藤文一

◆桑名広域 清掃事業組合議会

桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町のごみ処理に関する議会

松浦祥子 倉本崇弘 杉浦繁生 石田正子
松田正美 市野善隆 水谷義雄 南澤幸美

◆三重県後期高齢者 医療広域連合議会

三重県内全市町の後期高齢者医療広域連合議会

飯田一美

12月定例会の概要

平成24年12月26日から平成25年1月24日までの30日間の日程で開催しました。今定例会では、「平成24年度桑名市一般会計補正予算(第5号)」など17議案を審議し、いずれも可決しました。このほか、監査委員等の人事案件(追加議案)5件に同意しました。議員提出議案として「桑名市議会会議規則の一部改正について」と「桑名市議会議員定数条例の一部改正について」を可決しました。

また「桑名市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について」は選挙管理委員に4名、同補充員に4名が当選されました。他に「桑名市土地開発公社の経営状況に関する書類の提出について」等5件の報告がありました。



トピックス

**次回市議会議員一般選挙から議員定数が4人削減されます!!
30人から26人へ!!**

今定例会で桑名市議会議員定数条例の一部改正を行いました。改正内容は、桑名市議会議員定数を現行の30人から4人削減し、26人とするものです。

桑名市議会では議長の諮問機関として「議会改革検討会」を設置し、その中で「議員定数について」を検討、協議してきました。また平成24年10月には、パブリックコメントを実施し、市民の皆様からご意見をいただきました。

行政改革、財政健全化を行政側を求める立場として、議会自ら議員定数を削減することが重要と考え、三重県内や近隣の類似団体を参考に、現在の人口規模からして26人が妥当と考えました。

今後とも議員自身の一層の努力により議会機能を充実させ、市民の皆様の声を把握してまいります。

平成24年12月定例会主な表決結果

(市長提出議案22件・報告5件・議員提出議案2件)

区分	番号	件名	賛成	反対	欠席
市長提出議案	第98号	桑名市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	26	3	0
	第99号	桑名市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	26	3	0
	第102号	土地の処分について	25	4	0
	第103号	市道の認定及び変更について	28	1	0
	第105号	公の施設の指定管理者の指定について	26	3	0
	第106号	公の施設の指定管理者の指定について	26	3	0
	第107号	監査委員の選任につき同意を求めるについて	27	1	1
	第109号	教育委員会委員の選任につき同意を求めるについて	27	1	1
	第110号	固定資産評価委員の選任につき同意を求めるについて	27	1	1
議員提出議案	第9号	桑名市議会議員定数条例の一部改正について	25	4	0

※全会一致で可決された議案等は省略しています。 ※議長は採決に加わりません。

※議員別表決結果は桑名市議会ホームページをご参照ください。

■ 審査案件 委員会開催日：1月17日〔審査件数：5件〕

- 議案第 90号 専決処分の報告及び承認を求めるについて(平成24年度桑名市一般会計補正予算(第4号))
- 議案第 91号 平成24年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門
- 議案第 96号 桑名市証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について
- 議案第101号 桑名・員弁広域連合規約の一部を変更することについて
- 議案第102号 土地の処分について



土地の処分に対する質疑

Q 多度町土地開発公社が地権者から購入した時の金額は。また、地目が山林のまま売買してよいのか。

A 当時の土地の取得価格については、平米約9,000円と聞いている。また、地目が山林のままでの売買については、田畑であれば農地法の関係で手続きが変わるが、山林は雑種地等と同様な取り扱いとなっている。

Q 今後の手続きは。

A この規約改正については、構成する2市2町が、各議会における同内容での議決を経て、三重県知事に対して規約改正の許可申請を行い、許可を得た後、4月1日から正式に広域的な環境保全に関する事務を所掌事務とすることになる。

桑名・員弁広域連合規約の一部変更に対する質疑

■ 審査案件 委員会開催日：1月17日〔審査件数：7件〕

- 議案第 91号 平成24年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門
- 議案第 92号 平成24年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第 93号 平成24年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第 98号 桑名市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- 議案第 99号 桑名市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について
- 議案第100号 桑名市暴力団排除条例の一部改正について
- 議案第105号 公の施設の指定管理者の指定について

桑名市一般会計補正予算の所管部門に対する質疑

◆ 不妊治療費助成事業費について

Q 結果が把握できない中、費用対効果を考える上で、どの程度役に立っていると推定しているのか。

A 早い段階で不妊治療をすれば成功率は上がると聞いている。また、講演会での医師の話では、個人差はあるものの50%以上の成功率があるとの見解もある。

◆ 生活保護費の扶助費について

Q 受給者増や医療費などが増えたことによる増額は理解するが、どのように受給者の生活状況の把握をしているのか。

A 訪問等で会えない受給者には市役所に来ていただくよう要請するなど、定期的に本人との接触を図るようになっている。また、受給者の就労支援の強化や今回の補正の約半分を占める医療費の抑制のため、ジェネリック医薬品の推奨などに取り組んでいる。

■ 審査案件 委員会開催日：1月18日〔審査件数：3件〕

- 議案第 91号 平成24年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門
- 議案第 97号 桑名市環境基本条例の一部改正について
- 議案第106号 公の施設の指定管理者の指定について



桑名市一般会計補正予算の
所管部門に対する質疑

◆ 自然環境調査計画事業費について

Q 自然環境調査で得られたデータをどのように活用するのか。

A 平成20年度から5年間かけて自然環境調査を行い得られたデータについては、観測会等の資料や自然環境の保全を推進するツールとして活用していきたい。

桑名市環境基本条例の 一部改正に対する質疑

一部改正に対する質疑

Q 広域環境基本計画の策定事務を広域連合に移管することで、市の意見や独自性を盛り込めるのか。

A 広域環境基本計画の策定にあたっては、市の環境審議会の委員からご意見をいただき、それをもとに2市2町及び広域連合で構成する環境懇話会で話し合われるため、情報共有は可能だと考える。



桑名・員弁広域連合がある桑名広域環境管理センター

■ 審査案件 委員会開催日：1月18日〔審査件数：5件〕

- 議案第 91号 平成24年度桑名市一般会計補正予算(第5号)所管部門
- 議案第 94号 平成24年度桑名市水道事業会計補正予算(第2号)
- 議案第 95号 平成24年度桑名市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第103号 市道の認定及び変更について
- 議案第104号 町の区域の設定について



桑名市一般会計補正予算の
所管部門に対する質疑

◆ 道路施設維持補修費増と 河川維持補修費増について

Q 道路施設維持補修費増634万5千円と、河川維持補修費増90万1千円について、補修箇所数とこれにより台風17号の被害補修は終了するのか。

A 道路施設維持補修費増は、稗田地区他8箇所、河川維持補修費増は小貝須他3箇所の土砂撤去で、これにより台風17号の被害補修は全て終了する。

桑名市水道事業会計補正予算に 対する質疑

対する質疑

◆ 水道の工事請負費について

Q 水道事業の配水及び給水施設費の工事請負費1億5,124万5千円は何件の工事を想定しているのか。また、年度を繰り越すことが推測されるがどう考えているのか。

A 8件を予定しており、これから発注すると年度内には終わらないので、年度の繰り越しを考えている。

桑名市下水道事業会計補正予算に 対する質疑

対する質疑

◆ 下水道の工事請負費について

Q 全ての工事は、既決予算の範囲内で支障なく完了できると考えてよいか。また、繰り越す工事予算はないか。

A 現段階では、予算の範囲内と考えており、繰り越す事業はあるものと考えている。

議案質疑・一般質問

桑風クラブ・無党派 伊藤 文一

◆ 市長選挙の総括について

質問 市選挙管理委員会委員長に総括を求める。

答弁 市長選挙における投票率は53.25%で前回より3.04%の増となった。ピラ・ネット等による運動に関して、事前運動の疑い等の通報・指導・苦情は数十件であり、指導や警察と情報交換をした。

◆ 新市長の選管へ申請した確認団体のチラシについて

質問 チラシ表紙の「5期18年」は、前市長の「16年327日」と相違するが市長の所見を問う。

答弁 切り上げると「17年」で計算の誤りである。

再質問 チラシ裏面に氏名が類推される記載があり、公選法では禁止とされているが、市選管の見解は。

再答弁 その判断がされれば公選法に抵触する。

再質問 新市長は虚偽記載等の認識はあるのか。

再答弁 法の範囲内と考え、判断は司法に委ねる。

希望 倉本 崇弘

◆ 工業団地の土地の売却価格が安すぎる？

質疑 多度第二工業団地内の土地の処分についての価格決定が安すぎ政治的な配慮も疑われるのでは？

答弁 不動産鑑定士の鑑定評価書により価格を決定しており適正と考えている。

◆ 中学生卒業までの医療費の窓口全面無料化について

質問 3人目からではなく、1人目の子どもから医療の無料化はすべき。

答弁 財政及び制度面から3人目からの無料化の方向で考えている。

◆ 学童保育所保育料の月額8,000円について

質問 急を要する問題なので来年度から引き下げてはどうか？

答弁 (月額8,000円については言及がなく)施設の立地や財政状況をみながら検討していく。

希望 清水 教代

◆ 「市長の今期4年間の方針について」から総合計画後期基本計画について

質問 今後4年間どのように進めて行かれるのか。

答弁 私の市政の基本方針である7つのビジョンに沿って変更を考えている。私も議員時代、検討委員会に入り意見を述べてきた経緯もあり、大幅な施策の変更はせず、基本構想との整合を図っていく。

◆ 桑名市総合医療センターに関連して付近の交通安全対策について

質問 道路が狭く学童の通学路でもあり一般の方々の通行や病院職員の通勤、患者さんの車で混雑することが予測されるが安全対策は。

答弁 基本設計においては上空通路の設置や南北の敷地の間に歩道を設け、車両と歩行者との動線を明確に分け、安全を確保することを予定している。

新自由クラブ 水谷 義雄

◆ 「どこでも市長室」「市長カフェ」について

質問 「どこでも市民説得市長室」や「市長のお願いカフェ」に名称変更したらどうか。市長は普段から「桑名市の財政は最悪だ」と発言されている。市民の要望の多くは財源を伴うものがほとんどと思われる。市長の言う「健全な財政運営を確立する」ことは私も大賛成である。桑名市の財政内容を示しながら市民への説得やお願いに努められたらどうか。

答弁 「(仮称)どこでも市長室」と「(仮称)市長カフェ」については、私が目指す「全員参加型」市政を実践するために、市の課題について直接市民の皆様と対話を行うものである。そのうえで信頼関係の構築に努めていきたい。

フォーラム新桑名 松田 正美

◆ 桑名をまちごと「ブランド」に及び世界に開かれたまちについて

質問 桑名城について、どうやって桑名城を再建するのか？桑名城を再建するためには、大きく2つの課題がある。その1つは当時の資料が残っていないため城の形状等不明な点が多いこと。2つ目は再建には莫大な費用が必要だが、それをどう調達するのだが、市長の考えを問う。

答弁 桑名城再建プロジェクトを立ち上げ、モノ・ヒトなどが行き交うまちとして内外に発信したい。広く市民や関係団体のご協力を得ながら寄付などを集め税金を使わないで建てる方法を模索していきたい。どこまで復元できるかも含め、これから検討をしていきたい。

新桑会 市野 善隆

◆ 桑名市の環境施策について

質問 昨年6月に民間活力による市有施設での太陽光発電事業の可能性について質問し、前向きな答弁であった。その後、事業化に向けての進捗状況は。

答弁 他市で行われている事例を参考に当市施設の現状を調査しながら関係所管とも調整を行っている。

再質問 議会に対し説明できる時期は。

再答弁 準備が整い次第、早い段階でお知らせする。

◆ 平成33年三重国体について

質問 桑名市での国体競技誘致の方向性は。

答弁 12月21日が県内市町の競技会場意向調査の期限で、ソフトテニス競技、柔道競技、周辺市町との連携により開催ができるサッカー競技、民間施設を利用したゴルフ競技の4種目を開催希望競技として報告した。

一般質問

公明党桑名市議員団 竹石 正徳

◆ 児童虐待について

質問 ①居住不明児童や児童虐待の実態と対応。②庁内における横の連携、情報共有の取組や地域、学校、医療機関、児童相談所、警察の連携について問う。

答弁 ①赤ちゃん訪問や児童手当申請受付、要保護児童の登校報告等を通じ、気になる児童の情報を把握し関係者間で情報の共有を行っている。又電話確認や家庭訪問を行い、虐待の未然防止に繋げている。23年度は延べ相談件数897件、前年534件で363件増。子ども総合相談センターでは専門の相談員や臨床心理士などを配置し対応している。②「桑名市要保護児童及びDV対策地域協議会」と「庁内連携会議」等が連携し、総合的な支援体制の協議を行っている。虐待の未然防止のため「連携と情報共有」が最も大切なため体制の強化を図る。

日本共産党桑名市議団 星野 公平

◆ 新市長の市政運営の方針について

質問 緊急に対処すべき課題はオープンにして、市民等と共有すべきではないか。

答弁 必要。まずは市民との信頼関係を構築したい。

質問 一般市民が自由に市長に会って話し合える機会はつくられるのか。

答弁 声を聞く手法を今後検討して行く。

質問 上下水道料金の値上げは来年度実施するのか。

答弁 実施したい。新料金の設定には高齢者、低所得者世帯等への影響に十分配慮した上で決定したい。

質問 緑や住環境を破壊する土地開発・高層マンション等の建設は規制しないか。

答弁 市民との対話を通じ、地域の実情の把握に努め、既存の制度を踏まえながら、適正な緑の確保や住環境の保全に取り組んでいく。

桑風クラブ・無会派 岡村 信子

◆ 新市長の福祉施策について

質問 民生委員は地域福祉の向上等で大きいものがある。選任基準と不祥事の対応は必要と考えるが。

答弁 当市の民生委員推薦会を経て、県知事の推薦により厚生労働大臣が委嘱する。現在、市内では248名の方が活動していただいている。委員には法令等を遵守し、疑惑や不信を招く行動は慎むべきであるとする。

再質問 民生委員を辞職した現市議の方が、在職中に起こした高齢者への不祥事及び不適切な対応から、市内全域の民生委員248名の活動調査等をお願いしたい。厚労省出身の副市長に答弁を求める。

再答弁 ご指摘をいただきました方は、現在は民生委員ではないというふうにお聞きしているので、何かしらの事をするということは考えていない。

市民クラブ 小川 満美

◆ 学校図書館担当職員の配置

質問 「学校図書館法」には「専門的職務を掌るための司書教諭の配置」が明記されており、今、1日2時間、月2日、学校図書館司書を6校に派遣している。平成24年度から、学校図書館担当職員の配置に要する経費については交付税措置が講じられるようになった。桑名市の交付税基準財政需要額は、小学校分1,350万円。中学校分467万円である。交付税を活用して学校図書館担当職員をすべての小・中学校に配置するのか。

答弁 現在の巡回型で十分成果を上げているので、現在のところすべての学校への配置予定はない。

再質問 学校図書館担当職員の経費は交付税算入されるのに、それを活用しないのか。

再答弁 予算編成の中で、検討していく。

希望 伊藤 研司

◆ 市長の市議会議員時代の発言内容：議事録から

質問 市長は、市議会議員時代に「職員の4割カット、新規採用はしない、政策部門以外の事業部門は、アウトソーシングする」「職員127名削減という目標値は低すぎる」とも発言されている。しかし、私・伊藤研司の考えは、「労働者の働く権利を守る責務があり、行政自らが〈官製ワーキングプア〉をつくる政策を認めることはできない」との立場であり、市長の発言内容は、「行政改革」ではなく、「合理化」との考えであると認識しているが、市長の考えを問う。

答弁 私も民間企業で働いた経験もあるので、それを踏まえ、適正な人員配置を行っていく。職員と議論を進めて、出来るところからアウトソーシングを進めていきたいと考えている。

新自由クラブ 倉田 明子

◆ 市長の所信表明について問う

質問 「学童保育所の小学校開設」を提唱されている。保護者の要望が多いにも関わらず市内では1校のみ。支障となる要因が多いと推察するが、可能か。

答弁 児童にとって安全・安心が一番なので、小学校併設幼稚園舎の活用など、小学校の余剰敷地等も勘案し、運営団体、保護者等と調整しながら、学校内への既存学童保育所の移転を検討する。

◆ 「いじめ問題」について

質問 携帯電話やインターネットが子どもたちに広く普及し、それに伴い「ネットいじめ」が問題になっている。市の対応を問う。

答弁 道徳教育に加え、情報モラル教育を徹底して進めていく。「インターネットモラルガイド」を示すとともに、教材整備、教員研修の充実を図る。

一般質問

公明党桑名市議員団 畑 紀子

◆ 心の健康問題について

質問 うつ病の早期発見を促すメンタルヘルスチェック「こころの体温計」を市のホームページや携帯電話からアクセスできるシステムについての見解を。

答弁 「こころの体温計」は手軽に自己チェックできるシステム、本市としては国の情報サイトもあり、今後も心の健康作りについて研究する。

再質問 国のサイトでは市民のアクセス数や悩みの内容、心の状況など統計的に把握できない。国の補助が利用できる今、大切な命を守るためにも「こころの体温計」を導入するチャンスではないか。

再答弁 自殺対策の予防手段として考えている。

◆ 投票率の向上について

質問 期日前投票の手続き簡素化について問う。

答弁 他市町の状況を調査し、検討改善していく。

日本共産党桑名市議員団 石田 正子

◆ 同和行政に対しての基本姿勢を問う

質問 ①「しがらみにとらわれない市政を」というなら一番の改革どころとして、同和行政を終結させることだと考えるが、桑名市が抱える問題としてまずもって解決すべきことではないのか。②同和関連予算の計上についての見解は。③同和教育・保育をいつまで行うのか。

答弁 ①本市において同和問題を基本的人権にかかわる重大な社会問題として、市政の重要な施策の一つに位置づけ各種事業を推進している。今後も同和行政の解決を中心に据え、あらゆる差別をなくすために同和教育や啓発の取り組みが必要と考えている。②同和関連予算の計上も同和問題をはじめとするあらゆる差別の解決を図るために必要な経費として計上する。③啓発活動や事業は今後も継続していく。

希望 伊藤 恵一

◆ エートスへの注意

質問 「放射能を気にせず生活させる」「子どもの内部被曝促進運動」をほうふつさせる朝日新聞社主催等の活動に注意を!



答弁 ETHOS（エートス）プログラムによる特別授業は現段階では考えていない。

◆ 「借金」削減実施計画と実行

質問 次世代にツケを回さぬ計画の作成と実行を。

答弁 行革大綱の計画で残高削減に取り組んでいる。

再質問 （借金減計画未発表では）次世代を守れない。

再答弁 行革の計画を策定していく中で、数値目標を設定して、市債残高の削減に取り組んでいく。

市民クラブ 松浦 祥子

◆ 新病院建設について

質問 建設予定地はいつごろどのような経緯で決定されたのか？また、防災面での対応は？

答弁 昨年4月に病院統合を行い、現在、新病院の建設に向け進めている。建設場所については、有識者の意見や市民意識調査の結果等を踏まえ、利便性や中心市街地活性化等の観点から総合的に判断した。また、防災面では、主な医療施設を3階以上に配置し、災害時にも救急や中央診療部門の維持を可能にすることとしている。

◆ 公立幼稚園について

質問 公立幼稚園の再編について市長のお考えは？

答弁 公立幼稚園は選択肢の一つとして必要だと考えている。子供たちの育ちには一定の集団を確保する必要がある。今後再編に取り組んでいく。



第1回議会報告会の様子

内容 平成24年12月・平成25年3月定例会の報告、平成25年度主な予算及び事業概要、意見交換など
※どちらの会場でもご参加いただけますので、お気軽にお越しください。
参加費は無料です。事前に申し込む必要はありません。

とき 4月19日(金)午後6時30分から
〔注意ください!!前日より30分早くスタートします!!〕

ところ
1班 多度町総合支所2階会議室
2班 長島町総合支所2階大会議室
3班 大山田地区市民センター2階大研修室
4班 桑名市民会館3階大会議室

第三回 議会報告会を開催します!!

桑名市議会からのお知らせ

傍聴してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は傍聴できます。

日程は市議会のホームページに掲載します。ただし、日時が変更になる場合がありますので、傍聴する場合は、事前に議会事務局にご確認のうえ、お気軽にお越しください。



インターネット録画中継

より多くの方に本会議をご覧いただくために、インターネット録画中継を実施しています。

傍聴に来ることができない方でも、インターネットにより本会議（代表質疑・議案質疑・一般質問）の様子を録画中継で見ることができますので、ぜひご覧ください。



桑名市議会補欠選挙結果

平成24年12月2日に行われました桑名市議会議員補欠選挙において、松浦祥子が当選しました。

会派異動のお知らせ

12月3日、小川満美と松浦祥子の2人で新会派「市民クラブ」が結成されました。

テレビ中継のお知らせ

本会議の議案質疑・一般質問をケーブルテレビで生放送します。ぜひご覧ください。

対象地区	チャンネル	放送時間
桑名地区	地上デジタル121ch	午前10時から
多度地区	地上デジタル122ch(サブチャンネル)	
長島地区	地上デジタル123ch(サブチャンネル)	

※サブチャンネルでご覧いただくには、リモコンの数字ボタン⑩を押し、チャンネル(選局)ボタンの上方向を1回または2回押して下さい。



議会活動状況報告

※定例議会中の定例議会にかかる会議は省略しています

11月

- 1日 東海・東南海・南海地震を想定した取組みに係る北勢5市5町議会意見交換会
- 5日 各派代表者会議、議会運営委員会
- 7日 後期高齢者広域連合定例議会
- 8日 全国市議会議長会第93回評議員会
- 12日 臨時議会、議会報告会班別会議
- 14日 議会改革検討会
- 15日 議会報告会班長会議
- 26日 各派代表者会議

12月

- 19日 各派代表者会議、議会運営委員会、議案聴取会
- 26日 12月定例会(閉会1月24日)

1月

- 9日 広報広聴委員会
- 17日 第145回三重県市議会議長会定期総会
- 22日 全員協議会
- 24日 新病院の整備等に関する特別委員会
- 25日 関西本線名古屋山間複線電化促進協議会

2月

- 1日 議会改革検討会・全員協議会
新病院の整備等に関する特別委員会
- 4日 各派代表者会議
- 5日 常任委員長会議
- 6日 議会改革検討会
全国市議会議長会第94回評議員会
- 7日 第258回東海市議会議長会理事会

- 8日 桑名・員弁広域連合議会臨時会、桑名広域清掃事業組合議会定例会
- 12日 北勢5市市長正副議長懇談会
- 14日 広報広聴委員会、各派代表者会議
- 15日 総務政策委員会、福祉安全委員会、教育経済委員会、建設水道委員会、常任委員長会議
- 18日 議会改革検討会、後期高齢者医療広域連合議会定例会、桑名・員弁広域連合議会定例会
- 19日 全員協議会、議会報告会班別会議
- 20日 各派代表者会議、議会運営委員会
- 26日 広報広聴委員会、議会改革検討会
- 27日 3月定例会(閉会3月22日)

副委員長 岡村信子
委員長 伊藤正子
副委員長 小川満一
委員長 市川善美
副委員長 倉野明子
委員長 畑田裕也
副委員長 辻内紀子
委員長 愛敬重之
副委員長 平野和一
委員長 廣野和

副委員長 岡村信子
委員長 伊藤正子
副委員長 小川満一
委員長 市川善美
副委員長 倉野明子
委員長 畑田裕也
副委員長 辻内紀子
委員長 愛敬重之
副委員長 平野和一
委員長 廣野和

新メンバーで発行する初めての議会だより、いかがでしたでしょうか。わかりやすい内容で議会の情報を最大限に発信し、市民の皆様にもっと市議会を身近に感じていただけるよう努力してまいりますので、応援よろしく願います。

編集後記

皆様のご意見をお寄せください

市議会や市議会だよりに対するご意見、ご要望等ございましたら、議会事務局までお寄せください。

お問い合わせ
桑名市議会事務局
〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地
電話:0594-24-1304/0594-24-1305
FAX:0594-24-1359
メールアドレス:gikaijm@city.kuwana.lg.jp